

# 議会になになぜ？



議会に対する素朴な疑問をQ & A方式で分かりやすく解説します。

## 議員報酬は高い？低い？

**Q** 白鷹町の議員報酬はいくらなの？

**A** 月額、議長が31万円、副議長が25万円、議員が23万5千円です。

**Q** ほかの市や町はどうなの？

**A** 置賜の議員と比較すると、米沢市44万5千円、長井市36万円、高畠町29万円、川西町25万5千円、小国町が同じ23万5千円、飯豊町が23万円となっています。

**Q** 市と町で差があるけどなにが違うの？

**A** 議員がしている活動はほとんど同じですが、業務量の差や専門性・常勤性などから差があるようです。人口や財政規模によっても差があります。

**Q** 年功は関係ないの？

**A** 関係ありません。1期目の議員も複数期目の議員も同じです。

**Q** そもそも議員報酬ってどういうもの？

**A** 「地方自治法に基づき、議会や委員会への出席など公務あるいは公務性の高い議員活動への対価として支払われるもの」となっています。

**Q** 給料と違うところは？

**A** 給料と違うところは生活給の意味合いがなことです。

※生活給とは労働者の生活費を基準に算定される賃金。年齢給・勤続給・家族給などによって構成されるもの。

**Q** 公務としての議員活動とは？

**A** 主に議会の開会中を指します。一方、日常の議員活動は公務として認知をされていないのが現状です。

参考：次のような報告があります。

「現在、議員の行う調査・研究活動は、単なる議員の活動であり公務ではないと解されている。また、町や公的機関が主催する式典、その他のイベントに議員として出席することについては、首長の出席は公務として認知されているが、議員についてはそれを公務と解することに意見の一致を見てはいない」

（都道府県議会制度研究会中間報告）と言うのが実状です。

**Q** 結局、報酬の高い低いはどうやって判断したらいいの？

**A** 町議会議員の理想は、国会議員や県議会議員のように専業であるべきです。でも現実には今の報酬額では他に収入源がなければ生活がままならないので兼業で活動するしかありません。

志がある若い世代がまちを良くするために議会で活動できる環境ではありません。このようなことから報酬は決して高いとは言えないと思います。

